

木の岡ビオトープ

おにぐるみ通信

ニュースレター
第11号
(H29.2.23)

おにぐるみの学校では、木の岡地区に残された貴重なビオトープを子供たちに残していくために、このビオトープを守る活動を行っています。

このニュースレターは、「木の岡ビオトープ」や、「おにぐるみの学校の活動」をより多くの人に知っていただくために、定期的に発行するものです。



木の岡ビオトープ

下阪本小との自然観察会(H28年5月27日)

◆いろいろな虫、見つけたぞ！

自然の土の中やフィールドの中でどんな生き物がいるか、みんなで楽しみながら観察しました。いろいろな虫や草花を探して絵にかいたり、ビンゴゲームをしたり楽しく学習しました。自然の中には思わぬところにも、たくさんの生き物が棲んでいることを知りました。



夏の自然観察会(H28年7月10日)

◆ビオトープ内で昆虫採取！

参加者がビオトープ内を自由に歩き回り、昆虫採取し、特徴や習性等について講師の先生から説明を聞きました。また、見つけた生き物を使ってビンゴゲームで遊びました。

最後はビオトープ内で採取したミツバ、ツユクサ、ヨモギなどの食材を天ぷらにしてみんなで食べました。



冬の自然観察会(H28年12月4日)



◆耳を澄まして鳥の存在を感じてみよう!

冬のピオトープ観察会は琵琶湖辺の水鳥をみんなで観察することから始めました。森の中では鳥の姿が見えないので、まずは耳を澄まして・・・鳴き声で鳥の存在を感じます。ヒヨドリ(ピーピー)やウグイス(チャツチャツ)、イカル(キーコーキー)などたくさんの鳴き声が聞けました。ヨッシーの自然教室では写真を使ってパズルゲームやモールを使ってのアメンボの模型をつくり、水面に浮かぶか実験をしました。



おにぐるみの学校運営委員会(H29年1月25日)

◆人が憩える木の岡ピオトープをめざして

自然観察会に参加する方に木の岡ピオトープの良さを感じてもらうためにどんなことをするか等、様々な課題について運営委員が集まって会議をしました。会議後は、ピオトープの保全活動を行いました。



おにぐるみの学校について

◆一緒に木の岡ピオトープを守りませんか?◆

おにぐるみの学校では、木の岡ピオトープにおいて、自然観察会の開催や清掃などの活動を行っています。

木の岡ピオトープの保全・利用に向けたこれらの活動に理解・賛同し、活動に参加もしくは支援して下さる個人や団体を対象に会員募集を行っています。

会員の方は、ニュースレター「おにぐるみ通信」の配信や各種活動の案内のご送付があるほか、イベントへ優先的にご参加いただけます。

みなさんで木の岡ピオトープの現状を理解し、地域に親しまれ、愛される場所としていくための活動に取り組んでみませんか?みなさんのご参加をお待ちしております。

発行者

◆ おにぐるみの学校事務局

(滋賀県土木交通部 流域政策局 河川・港湾室 河川環境係)

TEL:077-528-4154 FAX:077-528-4904 E-mail: ha04@pref.shiga.lg.jp

URL: <http://www.pref.shiga.lg.jp/h/kako/kankyokonooka.html>

